

関西初 排気ガスをださない電気自動車「IONIQ 5」の カーシェアステーションを阪急大阪梅田駅駐車場に設置

阪急阪神不動産株式会社(本社：大阪市北区、社長：諸富隆一)では、当社が運営管理する「阪急大阪梅田駅駐車場」において、2022年8月26日より、株式会社DeNA SOMPO Mobility(社長：馬場光)が運営するレンタカー型カーシェアリングサービス「Anyca Official(エニカ オフィシャル) シェアカー※1」のカーシェアステーションを設置します。

このカーシェアステーションでは、排気ガスを一切ださない ZEV※2「IONIQ 5(アイオニック ファイブ)※3」をご利用いただけます。なお、ZEV「IONIQ 5」のカーシェア(レンタカー形態)が展開されるのは関西初となります。



- ※1 DeNA SOMPO Mobility または レンタカー事業者が運営するレンタカー型カーシェアリングサービス。レンタカー事業者とは、DeNA SOMPO Mobility と レンタカー型カーシェアリングサービスに関する加盟店契約を締結した事業者。
- ※2 Zero Emission Vehicle。走行時に二酸化炭素等の排気ガスをださない電気自動車(EV)や燃料電池自動車(FCV)などの総称。
- ※3 Hyundai Mobility Japan 株式会社(本社：神奈川県横浜市西区、社長：李正旭)が販売する ZEV。2022年のワールド・カー・アワードで大賞である「ワールド・カー・オブ・ザ・イヤー」「ワールド・EV・オブ・ザ・イヤー」「ワールド・カー・デザイン・オブ・ザ・イヤー」の3冠を達成。

今回の取組みは、損害保険ジャパン株式会社(社長：白川儀一)とDeNA SOMPO Mobilityが協業し、社会全体のカーボンニュートラルへ貢献の一助になるべく、DeNA SOMPO Mobilityが運営する「Anyca Official シェアカー」のプラットフォームの活用や、損保ジャパンによる搭乗中の不測の事態に備えた補償・ロードサービスの提供など各社の知見を活用しながら、ZEVのグリーンカーシェアリングを普及させることで、誰もが気軽にサステナブルなアクションができる仕組みを構築するものです。

当社では、この取組みに賛同し、西日本最大の交通結節点である「大阪梅田」にて運営する「阪急大阪梅田駅駐車場」の2区画を「IONIQ 5」専用のカーシェアステーションとして提供します。誰もが気軽にZEVを試乗・利用できる環境を整備するとともに、大阪梅田エリア全体でのCO₂排出量の削減に努め、より環境負荷の低い街となるよう継続的に取り組んでまいります。

阪急阪神ホールディングスグループ
サステナビリティ宣言
 ～暮らしを支える「安心・快適」、暮らしを彩る「夢・感動」を、未来へ～



以上

■実施概要

1. 施設概要

- (1) 施設名称 阪急大阪梅田駅駐車場
 (2) 所在地 大阪府大阪市北区芝田 1-1-2
 (3) 営業形態 時間貸し／月極め
 (4) 営業時間 終日
 (5) 施設 HP <https://park1st.jp/>



2. 設置概要

- (1) 設置車両 ZEV「IONIQ 5」
 (2) 設置台数 2台
 (3) 設置開始日 2022年8月26日
 (4) 利用方法 ①スマートフォンアプリ「Anyca(エニカ)」をダウンロードし、ドライバー登録(無料)を行う
 ※アプリはiOS/Android対応。App StoreやGoogle Playからダウンロードできます。
 ※ドライバー登録には条件があり、審査時間があります。
 ②アプリから希望する車を予約
 ③予約開始時間に受渡場所でクルマのカードリーダーに免許証をかざして解錠
 ④キーボックスから鍵を取り出して、ドライブへ出発
 ⑤返却期限までに、受渡場所にクルマを返却
 ※必ず充電残量を50%以上残した状態でご返却ください。
 ※返却時は、必ず充電器に接続してから返却操作をお願いいたします。
 ※詳細は「Anyca(エニカ)」公式HP(<https://anyca.net/>)をご確認ください。
 (5) 利用料金 1,200円～/1時間

ショート (1時間)	6時間パック	12時間パック	24時間パック	36時間パック
1,200円	6,000円	8,000円	11,000円	19,000円

※上記料金には消費税が含まれております。道路料金等、通常の利用にかかる費用は一般的なレンタカーと同様、利用者にご負担いただきます。距離料金が別途発生します。

■各社会社概要

<阪急阪神不動産株式会社>

- 会社名 阪急阪神不動産株式会社
 所在地 大阪市北区芝田1丁目1番4号 阪急ターミナルビル内
 代表者 諸富 隆一
 設立 1947年2月17日
 事業内容 オフィス・商業施設の賃貸、不動産開発、エリアマネジメント、不動産ファンド、マンション・戸建住宅・宅地の分譲、仲介、リフォーム、賃貸管理、土地活用など
 公式 HP <https://www.hhp.co.jp/>

<損害保険ジャパン株式会社>

- 会社名 損害保険ジャパン株式会社
 所在地 東京都新宿区西新宿1丁目26-1
 代表者 白川 儀一
 創業 1888年10月
 事業内容 損害保険事業
 公式 HP <https://www.sompo-japan.co.jp/>

<株式会社 DeNA SOMPO Mobility>

- 会社名 株式会社 DeNA SOMPO Mobility
 所在地 東京都渋谷区渋谷2丁目24番12号 渋谷スクランブルスクエア
 代表者 馬場 光
 設立 2019年2月28日
 事業内容 「安心・安全」な個人間カーシェア市場の実現を目指し、DeNAとSOMPOホールディングスによって設立されたモビリティ領域における合弁会社。
 公式 HP <http://ds-mobility.jp/>

■梅田ビジョンの実現に向けた取組み

阪急阪神不動産では、本年 5 月 20 日に、阪急阪神ホールディングスグループが策定・公表した「大阪梅田エリア」の価値向上に向けた構想「梅田ビジョン」^{※4}の実現に向け、同ビジョンで策定した6つの基本方針に基づく取組みを進めています。本取組みは、ニューノーマル時代の都市として必要な基本価値を強化するための基本方針⑤「持続可能な街づくり」を目指しています。

【梅田ビジョン6つの基本方針】

国際的な都市間競争を勝ち抜くための “独自価値”	基本方針 ① 共創により新しい価値が生まれる街づくり
	基本方針 ② 出会いと交流を促進する街づくり
	基本方針 ③ 多様な人々と企業が集う活力ある街づくり
ニューノーマル時代の都市として必要な “基本価値”	基本方針 ④ 最先端の技術等を活用して新たな価値を提案する街づくり
	基本方針 ⑤ 持続可能な街づくり
都市の魅力を世界に向けて発信	基本方針 ⑥ 世界に向けた戦略的な情報発信

※ 「梅田ビジョン」に関するリリースはこちら

<https://www.hankyu-hanshin.co.jp/docs/5a3dc356c73b5a393bd52202f6320606d60a6fe2.pdf>